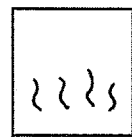


上に水が見えるということ、「水があふれ出る」ことを表します。「物があふれるほどある」という意味から、「もうかる」「ためになる」「得」といった意味に使われます。



「連火」……火の意味

「炎」の形を表し、「火」や「燃える」の意味に使われます。



字例 熟・照・蒸

「熟」は、「先祖の祭壇」の形を表した ㄩ 亨 と、「祭壇の前にひざまずいてお供え物をしている人」の姿を表した ㄥ 丸 と、ㄥ 冫 とを組み合わせた字です。「祭壇に供える物を火でよく煮る」ことを表し、「煮る」「うでる(ゆでる)」という意味に使います。

ちなみに、小(下心)「心」の形を表し「心」の意味に使われる。字例 恭・慕)や、水(下水)「水」の姿を表し「水」の意味に使われる。字例 泰)も、意味を表す「脚」の仲間です。

⑤ 垂

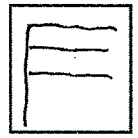
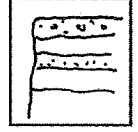
「上から下に垂れ下がった」形のものを「垂」といいます。「扁」と「冠」とを兼ねたような形をしています。

次に紹介する「垂」は意味を表します。



「雁垂」……崖の意味

「崖」の形を表し、「崖」の意味に使われます。



字例 原・灰・厚

「原」は、ㄥ 冫 と ㄥ 泉 とを組み合わせた字です。「水源」を表し、「物事の ㄥ はじめ(起こり)ㄥ」という意味に使われます。「高くて平らな土地」の意味にも使われます。